

第41回 ひたちなか市公共交通活性化協議会

次 第

と き 令和7年4月17日（木）午前10時から

と ころ ひたちなか市役所 第3分庁舎

防災会議室1, 2

1 開 会

2 会 長 挨 拶

3 新任委員紹介

4 議 事

(1) 協議事項

①令和6年度事業報告について

②令和6年度決算見込について

③令和7年度事業計画（案）について

④令和7年度予算（案）について

⑤「地域公共交通計画」の策定体制について

(2) その他

「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

5 そ の 他

6 閉 会

議事

(1) 協議事項

- ①令和6年度事業報告について
- ②令和6年度決算見込について
- ③令和7年度事業計画（案）について
- ④令和7年度予算（案）について
- ⑤「地域公共交通計画」の策定体制について

(2) その他

- ①「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

議事

(1) 協議事項

① **令和6年度事業報告について**

② **令和6年度決算見込について**

③ 令和7年度事業計画（案）について

④ 令和7年度予算（案）について

⑤ 「地域公共交通計画」の策定体制について

(2) その他

① 「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について



①令和6年度事業報告

ア 地域公共交通計画の策定に関する内容

時期	主な内容
R6.5月～10月	現況の把握 ・人口や公共交通利用データの収集 ・交通事業者等ヒアリング 等
R6.10.30 (第39回協議会)	「ひたちなか市地域公共交通計画」の策定経過について報告
R6.11月～R7.1月	・現況の把握 ・現計画の評価方法を検討
R7.1.27 (第40回協議会)	現計画の評価方法について協議



①令和6年度事業報告

イ 湊線鉄道事業再構築実施計画の策定に関する内容

時期	主な内容
R6.5月～10月	調査の実施
R6.10.30 (第39回協議会)	「湊線鉄道事業再構築実施計画」の策定 経過について報告
R6.11月～R7.1月	<ul style="list-style-type: none">・調査の実施・一次評価案の作成
R7.1.27 (第40回協議会)	「湊線鉄道事業再構築実施計画」の策定 に向けた調査事業の一次評価について協 議
R7.3.26	上記調査事業の二次評価 ※関東運輸局にて評価実施

①令和6年度事業報告

ウ その他

時期	主な内容
R6.5.22 (第38回協議会)	令和6年度「スマイルあおぞらバス乗車無料期間」の実施をお知らせ
R6.7.20～8.31	小中学生乗車無料期間の実施
R6.9.1～10.10	高齢者乗車無料期間の実施

②令和6年度決算見込

ア 収入見込

科目	A予算額	B決算額	比較増減額 (B-A)	摘要
負担金	6,675,000	6,675,000	0	ひたちなか市負担金
補助金	6,105,000	5,014,841	△1,090,159	国補助 （国土交通省「地域公共交通再構築調査事業」） ※「湊線鉄道事業再構築実施計画」事前調査業務に関する委託費
雑入	100	2,044	1,944	預金利子
合計	12,780,100	11,691,885	△1,088,215	



②令和6年度決算見込 イ 支出見込

科目	A予算額	B決算額	比較増減額 (B-A)	摘要
会議費	540,000	228,000	△312,000	委員報酬
事務費	30,000	27,842	△2,158	郵送料, 振込手数料等
事業費	12,210,000	9,872,182	△2,337,818	「湊線鉄道事業再構築 実施計画」事前調査業 務に関する委託費
予備費	100	0	△100	
合計	12,780,100	10,128,024	△2,652,076	

収入決算見込額

11,691,885円

支出決算見込額

10,128,024円

差引残額

1,563,861円 (市へ返還予定)

議事

(1) 協議事項

- ①令和6年度事業報告について
- ②令和6年度決算見込について
- ③令和7年度事業計画（案）について**
- ④令和7年度予算（案）について**
- ⑤「地域公共交通計画」の策定体制について

(2) その他

- ①「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

③令和7年度事業計画（案）

ア 地域公共交通計画の策定に関する内容

項目	協議会
調査業務の委託	
現状やニーズの調査，課題整理，施策検討	
「地域公共交通計画」（素案）の審議	審議案件
「地域公共交通計画」（案）の審議 （パブリックコメント実施後に修正したもの）	審議案件

③令和7年度事業計画（案）

イ 湊線鉄道事業再構築実施計画について

項目	協議会
ひたちなか市地域公共交通網形成計画内への 特定事業の位置づけ	審議案件
湊線鉄道事業再構築実施計画（案）の審議	審議案件

④令和7年度予算（案） ア 収入

科目	予算額		比較増減額	摘要
	本年度	前年度		
負担金	5,075,000	6,675,000	△1,600,000	ひたちなか市負担金 会議費 515,000円 事務費 30,000円 事業費 4,530,000円※ ※「地域公共交通計画」策 定業務に関する委託費
補助金	1,916,000	6,105,000	△4,189,000	国補助（国土交通省「地域 公共交通確保維持改善事 業」）
雑入	100	100	0	預金利子等
合計	6,991,100	12,780,100	△5,789,000	

④令和7年度予算（案） イ 支出

科目	予算額		比較増減額	摘要
	本年度	前年度		
会議費	515,000	540,000	△25,000	委員報酬
事務費	30,000	30,000	0	郵送料, 振込手数料等
事業費	6,446,000	12,210,000	△5,764,000	「地域公共交通計画」策定業務に関する委託費
予備費	100	100	0	
合計	6,991,100	12,780,100	△5,789,000	

議事

(1) 協議事項

- ①令和6年度事業報告について
- ②令和6年度決算見込について
- ③令和7年度事業計画（案）について
- ④令和7年度予算（案）について
- ⑤「**地域公共交通計画**」の策定体制について

(2) その他

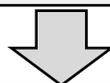
- ①「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

⑤ 「地域公共交通計画」の策定体制について

ア 次期計画策定の趣旨

<現状>

「ひたちなか市地域公共交通網形成計画」(H29-R7)において、スマイルあおぞらバスの充実・強化や海浜鉄道の新駅設置等の施策を実施してきた。



<次期計画「地域公共交通計画」>

令和2年度に改正された法に基づき、多様な関係者や関係施策と連携を図り、地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿を明らかにする、地域公共交通のマスタープランとして作成する。

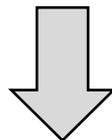
併せて、毎年度、目標達成状況の分析や評価を行い、持続可能な公共交通の維持を目指す。

⑤ 「地域公共交通計画」の策定体制について

イ 計画策定特別小委員会（仮称）設置の目的

<過去の計画策定の方法>

事務局（市企画調整課）の主導で計画案を策定し、協議会に諮る。



<次期計画策定の方法>

実行性の高い計画づくりを行うための組織体制を構築するため、計画案の策定過程から、計画推進への関連性の高いステークホルダーの参画を依頼する。

⑤ 「地域公共交通計画」の策定体制について

ウ 計画策定特別小委員会（仮称）の役割

地域公共交通活性化協議会（33名）

【役割】小委員会で議論された内容の審議

【前半】

基礎調査等に基づく課題の整理，優先して取り組むべき事項等について議論

小委員会で整理された課題等について合意・意見

【後半】

整理された課題に基づき，推進する施策について，提案及び議論を行い，計画案を策定

小委員会で整理された施策等について合意・意見

【計画策定特別小委員会（仮称）】

【役割】

- ・ 現状の課題等の分析
- ・ 交通弱者への対応，観光客に向けた対策などの課題抽出
- ・ 新たな取組や目標の設定等

※協議会規約第23条に基づく「分科会」として設置

⑤ 「地域公共交通計画」の策定体制について

Ⅰ 計画策定特別小委員会（仮称）の構成（案）

- ・ 公共交通事業者
- ・ 学識経験者
- ・ 公共交通利用者の代表団体等
- ・ 市関係課

（生活安全課，高齢福祉課，観光振興課，道路管理課，都市計画課，教委指導課）

※課題分析等に基づき，必要に応じて，委員会のメンバーを変更する可能性があります。

議事

(1) 協議事項

- ①令和6年度事業報告について
- ②令和6年度決算見込について
- ③令和7年度事業計画（案）について
- ④令和7年度予算（案）について
- ⑤「地域公共交通計画」の策定体制について

(2) その他

- ①「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

(2) ① 「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

ア 小中学生乗車無料期間

<目的>

「スマイルあおぞらバス」を通して公共交通に触れる機会を創出するとともに、その後の継続的な利用を促す。

○期間

令和6年7月20日（土）から8月31日（土）まで

※令和6年度より夏休み全期間に拡大したため、7月より実施

○方法

- ・無料券（2枚）付きのチラシを、小中学校に配布。
 - ・無料券（裏側アンケート付）をバス降車時に提出。
- ※無料券は、子どもと同伴の保護者1名を対象とする

(2) ① 「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

ア 小中学生乗車無料期間

<実績>

利用月	R6	参考：R5
7月 (7/20~7/30)	144人	
8月 (8/1~8/31)	519人	656人
合計	663人	656人

(2) ① 「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果 について

ア 小中学生乗車無料期間

〈アンケート結果〉

回答数：563枚（回答率：84.9%）

主な内容

- ・ 乗ったバス停
- ・ 降りたバス停
- ・ 利用の目的

(2) ① 「スマイルあおぞらバス」 乗車無料期間の結果について

ア 小中学生乗車無料期間

<アンケート結果>

乗ったバス停（多い順5つ）

1	勝田駅東口	13.3%
2	ジョイフル本田・ファッションクルーズ	11.5%
3	勝田駅西口	4.8%
4	・ 1中コミセン ・ しあわせプラザ ・ ふあみりこらぼ	各2.7%
5	那珂湊駅	2.0%

降りたバス停（多い順5つ）

1	ジョイフル本田・ファッションクルーズ	22.6%
2	勝田駅東口	14.4%
3	勝田駅西口	10.3%
4	ジョイフル本田東	3.0%
5	・ 海浜公園西口 ・ ふあみりこらぼ	各2.3%

(2) ① 「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

ア 小中学生乗車無料期間

<アンケート結果>

利用の目的（多い順5つ）

1	遊び	26.1%
2	買い物	20.4%
3	・祭り ・勉強	各4.3%
4	ひたちなか祭り	2.5%
5	映画	2.0%

夏休み中のお出かけの移動手段として、利用されている。

(2) ① 「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

イ 高齢者乗車無料期間

<目的>

「スマイルあおぞらバス」を通して、高齢者の外出する機会を創出するとともに、その後の継続的な利用を促す。

○期間

令和6年9月1日（日）から10月10日（木）まで

○方法

「いばらきシニアカード」（以下、「シニアカード」）を降車時に運転手に提示

(2) ① 「スマイルあおぞらバス」 乗車無料期間の結果 について

イ 高齢者乗車無料期間

<実績>

	①無料 利用者数	②期間中の 総利用者数	③無料利用者の割合 (①÷②)
R6	6,078人	25,210人	24.1%
参考：R5		20,728人	

(2) ① 「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

イ 高齢者乗車無料期間

<アンケート結果>

回収数：296件（回答率：4.9%）

主な内容

- ・スマイルあおぞらバスに乗ったことがある回数
- ・普段の外出回数
- ・今回の高齢者無料乗車期間により外出が増えたか
- ・今後この取組の実施を希望するか

(2) ① 「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

イ 高齢者乗車無料期間

<アンケート結果>

スマイルあおぞらバスに乗ったことがある回数

選択肢	割合
初めて	6.4%
2回目	3.4%
3回以上	85.1%
未回答	5.1%

(2) ① 「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

イ 高齢者乗車無料期間

<アンケート結果>

普段の外出回数・今回の高齢者無料乗車期間により外出が増えたか

		外出が増えたか		
普段の外出回数	割合	増えた	変わらない	未回答
ほぼ毎日	16.9%	52.0%	48.0%	0
週2～3回	56.4%	73.1%	26.4%	0.5%
週1回	18.9%	64.3%	33.9%	1.8%
月1回	5.7%	35.3%	58.8%	5.9%
ほとんど外出しない	0.7%	50.0%	0.0%	50.0%
未回答	1.4%	75.0%	0.0%	25.0%

(2) ① 「スマイルあおぞらバス」乗車無料期間の結果について

イ 高齢者乗車無料期間

<アンケート結果>

今後この取組の実施を希望するか

選択肢	割合
実施を希望する	95.3%
実施を希望しない	3.0%
未回答	1.7%

この取組を好意的に捉えていただいております、外出も増えています。